

# 2023年度 多文化ソーシャルワーク研修のご案内

10月28日・29日 (対面による集合研修)

## 1. 研修目的とねらい

複雑な生活課題を抱えながら、地域で暮らす外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのでしょうか。本研修では多文化共生をキーワードに、外国人支援ソーシャルワークの視点とあり方を学び、外国人の生活課題を理解し、潜在的ニーズを把握し、支援計画を立てるソーシャルワーク実践力を身につけることを目指します。

## 2. 主催 公益社団法人神奈川県社会福祉士会

## 3. 日程および会場について ※研修内容は裏面「研修内容」をご覧ください。

日程:1日目 2023年10月28日(土) 10:00~17:30 (対面研修)

2日目 2023年10月29日(日) 9:30~16:20 (同上)

※2日間を通して会場での対面でご参加いただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大などの影響でオンライン研修になる可能性もあります。

1日ずつの参加及び代理での参加はできません。

会場: 1日目 アットビジネスセンター横浜西口駅前—ウィリング横浜 11F 多目的室(こちらに会場を変更しました。)

2日目 ウィリング横浜 12F126・127号室(上大岡駅下車徒歩5分)

## 4. 参加費 2日間で 11,000円(税込)

※申し込み後に送信される自動返信メールにて通知します。一度入金された参加費は、コロナウイルスの感染拡大状況等により、やむを得ず開催が不可能となった場合を除き、返金いたしませんのでご了承願います。なお、返金が生じた場合については、振込手数料は除いた金額でお振込を致しますので合わせてご了承ください。

## 5. 参考書 下記は購入および研修に持参必須ではありませんが、この機会に事前にご一読ください。

日本社会福祉士会「滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック」(2019年3月発行ダウンロード可)  
木村真理子、小原真知子、武田丈編著『国際ソーシャルワークを知る』中央法規、2022年

## 6. 定員 60名(会場での対面参加)

※先着順。

## 7. 対象者

- ①社会福祉士(会員・非会員を問いません)
- ②外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方

## 8. 認定社会福祉士研修単位

この研修は、認定社会福祉士認証研修です。2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」になれば、研修単位を取得できます。

①研修認証番号:20170023/研修単位:1単位

②科目/区分:分野専門・地域・多文化分野/群:対象者別科目/科目名:対象者別科目

③日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、専門課程1単位となります。

## 9. お問い合わせ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局(月~金 9:00~17:00)

TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-mail:[web@kacsw.or.jp](mailto:web@kacsw.or.jp)

## 10. 研修内容

	科目名	形式	内容
1 日 目	10:00~10:10	オリエンテーション(10分)	
	10:10~11:10 (60分)	科目1 「現代日本における多文化ソーシャルワークの必要性 ー社会福祉士としての取り組みー」 講師: 木村有孝 (神奈川県社会福祉士会多文化ソーシャルワーク委員会副委員長)	講義 グローバル化と多文化共生について。ソーシャルワークにおける多文化理解の必要性。神奈川県社会福祉士会の取り組み等。
	11:10~11:15	休憩(5分)	
	11:15~12:45 (90分)	科目2 「多文化共生社会の実現ー実践から学ぶー」(仮) 講師: 大川昭博(移住者と連帯する全国ネットワーク理事)	講義 移住連の活動を通して見えてきた、多文化共生の理念と原則、ソーシャルワーカーの取り組みなどについて。
	12:45~13:45	昼食(60分)	
	13:45~15:15 (90分)	科目3 「外国人の在留資格等の基礎知識」 講師: 笠間 由美子(行政書士)	講義 日本に在留する外国人の状況、出入国管理と難民認定法の概念、法的枠組みとしての在留資格とソーシャルワーク実践など。
	15:15~15:25	休憩(10分)	
	15:25~16:25 (60分)	科目4 「外国人に適用される社会保障、福祉サービスの現状」 講師: 神谷 秀明 (横浜市元生活保護ソーシャルワーカー)	講義 外国人の福祉問題に関連する社会保障制度、社会福祉サービスの理解と、活用の際の配慮について学ぶ。
	16:25~16:35	休憩(10分)	
	16:35~17:35 (60分)	科目5 「外国人への医療通訳サービスの課題ーMIC かながわの実践からー」 講師: 井出みはる (国際親善総合病院、MIC かながわ)	講義 外国人への医療・通訳サービスの活用 実践場面における配慮点や課題について学ぶ。
	計 360 分		
2 日 目	9:30~12:00 (150分)	科目6 事例研究(グループワーク) コーディネーター: 方 こそも (母子生活支援施設カサ・デ・サンタマリア相談員) 野田 有紀 (昭和女子大学教員)	演習 婦人保護、教育・児童、高齢者、精神保健などの分野の事例を出し合い、グループでディスカッションする。
	12:00~13:00	昼食(60分)	
	13:00~14:30 (90分)	科目7 「外国人介護人材との協働」(先駆的ソーシャルワークの実践) 講師: 井口 健一郎 (特別養護老人ホーム潤生園 施設長)	講義 外国人介護士を職場に迎える際の留意点と先駆的なソーシャルワーカーの役割について、外国人介護士を招いて学ぶ。
	14:30~14:40	休憩(10分)	
	14:40~16:10 (90分)	科目8 「外国人の視点から多文化ソーシャルワークを考える」(仮) 講師: 裴 安 /ペイアン (かながわ外国人すまいサポートセンター)	講義 外国人が考える共生社会づくりの課題と実践、社会福祉士に期待すること等。
	計 330 分		



# 申込み web フォーム

メールアドレス等を正しくお知らせいただきたいため、webフォームからの申し込みにご協力をお願いします。

FAX 送信先:045-317-2046 神奈川県社会福祉士会 行き

## 2023 年度多文化ソーシャルワーク研修申込書

(ふりがな) 1. 申込者氏名 (性別)	(ふりがな ) 氏 名 ( 男 ・ 女 )	
3. 連絡先(住所)  ※必ず昼間連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。	( <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先)	
	住所:〒	
	電話番号: 勤務先名(所属先名)	
	携帯電話: FAX: メールアドレス	
4. 会員番号・所属都道府県士会名 ※都道府県士会会員／会員以外どちらかに○をつけ、各欄にご記入ください。	都道府県士会会員	会員番号( ) 都道府県士会名( )
	会員以外	所属の団体など ( )
5. 社会福祉士登録番号(認定社会福祉士研修単位登録希望の方) ※都道府県士会に所属していない社会福祉士の方は、社会福祉士登録証のコピーもご提出ください。		
6. この研修で何を学びたいですか (受講動機)		
7. 備考 ※受講にあたって特に配慮が必要な事などありましたらご記入ください。		

※一旦お申込みいただきました内容に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。

※研修の受講に際して、配慮が必要な点がございましたら備考欄へご記入ください。

【申込方法】必要事項をご記入の上、以下の申込先まで web フォーム・FAX・郵便のいずれかで お申し込みください。お申し込みの際は、必ず控えをお持ちください。

【申込締切】2023 年 10 月 10 日(先着順、定員となり次第締め切ります)

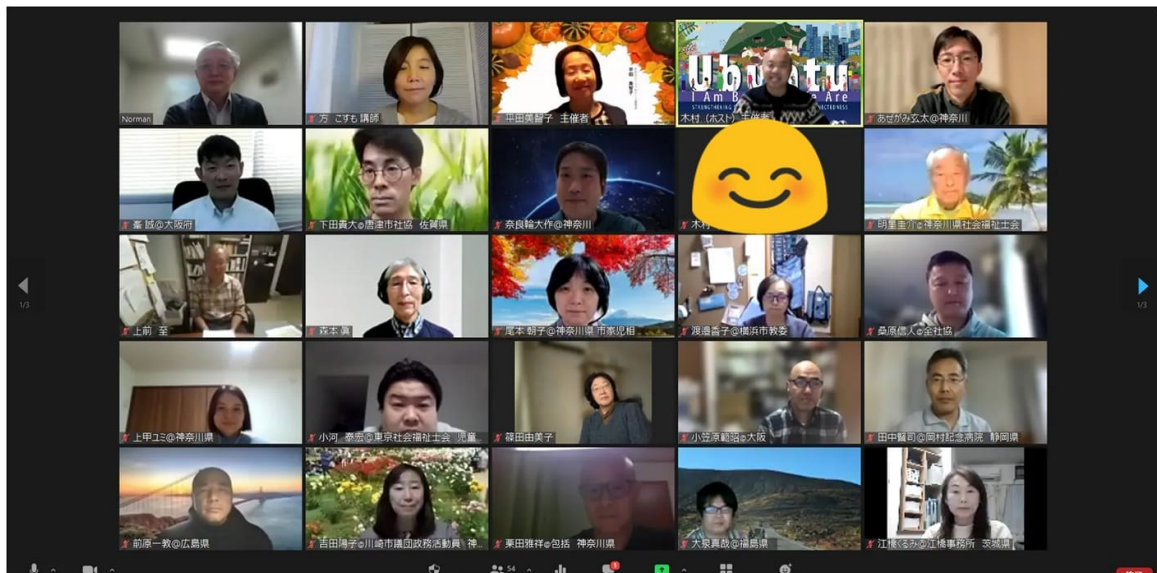
※受講決定通知書は、10 月 15 日頃まで文書にて通知します

【申込先・問合せ先】 公益社団法人神奈川県福祉士会 事務局  
〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3 丁目 17-2 神奈川県社会福祉センター4 階  
TEL 045-317-2045 FAX 045-317-2046 E-mail:web@kacsw.or.jp

<http://www.kacsw.or.jp/publics/index/592/>



2019 年度までは対面開催でした。本年度、会場でお待ちしております。



2020 年度以降は、オンライン開催でした。